

## 平成29年度 行政評価シート

### 1 総合計画上の位置付け

|      |   |
|------|---|
| 基本目標 | すくすくと子どもが育ち、誰もが健やかに暮らせるまちを目指します                             |
| 基本政策 | 互いに支え合う福祉の推進  |
| 施策   | 適正な福祉サービスの提供  |
| 展開施策 | 高齢者福祉の推進  |
| 概要   | 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる社会を築いていくため、適切な福祉サービスの提供や支援に取り組みます。 |

### 2 成果指標及び評価指標

|      | 単位                             | 基準値 | 実績値             |                 |     |     | 達成率   | 目標値        |            |
|------|--------------------------------|-----|-----------------|-----------------|-----|-----|-------|------------|------------|
|      |                                |     | H28             | H29             | H30 | H31 |       | H31        | H39        |
| 成果指標 | 互いに助け合いながら暮らしていると感じている市民の割合    | %   | 43.5<br>(H27)   | 43.5<br>(H27)   |     |     | 88.8% | 49         | 60         |
|      | 前期高齢者のうち、要介護1以上の認定を受けている高齢者の割合 | %   | 3.41<br>(H27)   | 5.33<br>(H28)   |     |     | 64.0% | 3.41<br>以下 | 3.41<br>以下 |
| 評価指標 | 介護保険サービス利用者数                   | 人   | 17,539<br>(H27) | 19,180<br>(H28) |     |     | 95.2% | 20,149     | —          |
|      | 高齢者福祉サービス利用件数                  | 件   | 33,433<br>(H26) | 33,670<br>(H27) |     |     | 93.6% | 35,969     | —          |

### 3 対象事業の概要

|                            |  |   |            |
|----------------------------|--|---|------------|
| 事業名                        | 介護保険居宅サービス利用料負担軽減対策費   | 所管部局                                    | 福祉保険部介護高齢課 |
| 目的及び内容                     | 生活が困窮していると認められる者について、居宅サービスの利用者負担等を軽減し、利用に伴う負担の軽減及びサービス利用促進を図る。  |   |            |
| 実施根拠                       | 旭川市介護保険居宅サービス利用者負担軽減事業実施要綱   |   |            |
| 開始時期                       | 平成14年4月1日  |   |            |
| 利用対象者                      | 生活が困窮していると認められる者(市民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者、世帯の収入及び資産が市長が定める基準を満たす者等)  |   |            |
| 効果<br>(できるだけ具体的かつ数値を用いて)   | 生活が困窮していると認められる者が、本制度を利用することにより、必要な居宅サービスを受けることができた。<br>(平成28年度:認定者数103人)  |   |            |
| 運営方法<br>(施設の場合)            | <input type="checkbox"/> 直営  | (平成29年度の職員体制) 正職員 人, 臨時職員 人, 嘱託職員 人     |            |
|                            | <input type="checkbox"/> 指定管理又は委託  | (委託等の内容)<br>(平成29年度の職員体制) 正職員 人, 臨時職員 人 |            |
| 料金制度                       | <input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 手数料 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他( ) |   |            |
| 減免制度                       |  |   |            |
| 類似施設(事業)<br>(民間の施設(事業)を含む) | 社会福祉法人による利用者負担軽減制度事業   |   |            |
| 類似施設(事業)との違い               | 類似事業においては、事業を行う申し出をした社会福祉法人が行うサービスのみが対象となるのに対し、本事業は全ての事業者が行う居宅サービスが対象となることから、生活困窮者に必要なサービスの利用促進につながる。                  |   |            |

※施設が複数個所に及ぶ場合は別に資料を作成してください。

4 対象事業の運営状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

| 年度              |        | H26年度   | H27年度   | H28年度   | H29年度   | 備考   |
|-----------------|--------|---------|---------|---------|---------|------|
| 内訳              |        | (決算)    | (決算)    | (決算見込)  | (予算)    |      |
| 収入              | その他収入  | 536     | 741     | 694     |         | 返還金等 |
|                 |        |         |         |         |         |      |
|                 | 合計(A)  | 536     | 741     | 694     | 0       |      |
|                 |        |         |         |         |         |      |
| 支出              | 事業費    | 13,887  | 11,733  | 9,401   | 10,985  |      |
|                 | 扶助費    | 13,887  | 11,733  | 9,401   | 10,947  |      |
|                 | 需用費    |         |         |         | 38      |      |
|                 |        |         |         |         |         |      |
|                 |        |         |         |         |         |      |
|                 | 人件費    | 2,659   | 2,607   | 2,596   | 2,638   |      |
|                 | 正職員    |         |         |         |         |      |
|                 | 人工     | 0.3     | 0.3     | 0.3     | 0.3     |      |
|                 | 金額     | 2,213   | 2,155   | 2,137   | 2,174   |      |
|                 | 正職員以外  |         |         |         |         |      |
|                 | 人工     | 0.3     | 0.3     | 0.3     | 0.3     |      |
| 金額              | 446    | 452     | 459     | 464     |         |      |
| 合計(B)           | 16,546 | 14,340  | 11,997  | 13,623  |         |      |
| 差引(合計(A)-合計(B)) |        | -16,010 | -13,599 | -11,303 | -13,623 |      |

※人件費(正職員分)は、平成26年度7,374千円、平成27年度は7,183千円、平成28年度7,122千円、平成29年度7,247千円で計算すること。

(2) 利用状況

| 年度                   | H26年度   | H27年度   | H28年度   | H29年度   | 備考 |
|----------------------|---------|---------|---------|---------|----|
| 年度末現在の状況             | (実績)    | (実績)    | (実績)    | (見込み)   |    |
| 介護保険サービス利用者数         | 208,516 | 216,216 | 235,092 | 241,092 |    |
| 居宅サービス利用料軽減認定者数(実人数) | 149     | 125     | 103     | 122     |    |

(3) 見直し, 改善等の経過

| 年度     | 内容  |
|--------|---|
| 平成18年度 | 介護保険法改正に伴い、介護予防給付を軽減対象に追加。食費、滞在費の軽減を追加。                         |
| 平成29年度 | 介護保険法改正に伴い、介護予防訪問介護、通所介護に換え、それらの相当事業である総合事業の第1号訪問・通所事業を軽減対象に追加。 |

## 5 事業の課題

- ・支給件数に対し事務量が多いことから、事務処理の簡素化の可能性を検討する必要がある。
- ・事業認定者数が減少していることから、更なる周知を図る必要がある。また、認定者数が増加した場合には、更なる財源確保が必要となる。
- ・認定者数は減少しているものの、事業を廃止した場合、生活困窮により必要なサービスを受けられない者が生じる。

## 6 取組に係る他市の状況

| 市名  | 状況   |
|-----|--|
| 札幌市 | 実施していない。   |
| 函館市 | 実施していない。   |
| 中核市 | 46市中、実施有:16市、無:30市。実施している場合、旭川市同様に、居宅サービスを軽減対象としていくところが多い。 |

※取組に係る他市の状況について、札幌、函館及び他の中核市の状況を記入してください。他市の状況をまとめたものがあれば、別途添付してください。

## 7 評価等の結果

|                    | 評価区分 | 理由等   |
|--------------------|------|---|
| 1次評価<br>(所管部局)     | B    | 事業の縮小・廃止は、生活困窮者が必要なサービスを十分に受けられなくなる懸念があることから、他都市の状況等も踏まえ、事務処理や助成内容等の見直しについて慎重に検討していく。   |
| 行財政改革推進委員会の答申      | B    | 実施手法を含めた事業全体について見直しが必要である。<br>(見直しの内容)<br>・認定者数が減少していることや中核市の65%が実施していないことから、事業の周知方法や必要性を検証した上で見直しを行うこと。<br>・事業の実施に当たっては、事務処理の効率化のため手続の簡素化や給付方法の変更について検討すること。 |
| 2次評価<br>(行政評価検討会議) | B    | 事業の在り方を見直すこと。<br>(見直しの内容)<br>・同様の事業を実施していない中核市が6割以上あり、本制度の効果、必要性等について検証した上で、本補助制度創設の趣旨等を踏まえながら、事業の在り方や周知方法を検討すること。  |

評価区分 A(予定どおり推進), B(見直し), C(取組中止)